

En+Design 通信 第2号 2014.11.08

◎はじめに

みなさんこんにちは！食欲の秋真っ盛りの「En+Design 通信」編集担当もとやまです。

10月8日の創刊号に続き、今後は月1回ほど「En+Design 通信」を発行していきます！カタ千部・シクミ部・カッドウ部それぞれの進捗状況や、まちなか全体で起きていることがわかるように、いろいろな人から記事を集めてお届けしようと思います。

今月のまちなかでの動き

◎シクミ部ありました。～(仮称)産業文化発信館について～

10月22日(水)の夜に、ブンシツにてシクミ部活動が行われました。

この日のメインテーマは、2つの施設の性格付けについて。

「どの機能をどちらに備える!?」「対象は市内?市外の人も含む?」「他の周辺施設との違いは?」など、様々な意見が飛び交いました。

ぶがいないことに、またしても、私もとやまは「そうかー、ふむふむ、たしかに、なるほどー」と思うだけで特に意見を言うこともなく終わってしまったのですが、まちなか活動の現状をあまり知らない私にとっては貴重な現状把握の時間だったのです。みなさんの意見から、今まちなかでどんな問題があってどんなところが必要とされているのかを勉強させていただきましたm(_ _)m

そして!この日のもう1つのメインは、現在旧娯楽会館跡地に建設中の「(仮称)産業文化発信館」について。En+Design メンバーであり、直接の担当者の藤田真理子さんに、産業文化発信館の中身についてお話しいただきました。

どんな機能が備えられる予定なのか、どんな風に使えるのか、そして、ほかの施設と違う特徴は...?藤田さんのお話では、産業文化発信館もすべてが決まっているわけではなく、「交流センター」や「活動センター」のように、いろいろな人からの意見を集めながら柔軟に変化しつつ進んでいるようです。

【(仮称)産業文化発信館すべしやるインタビュー】

①「その建物ではどんなことができますか?」

ー1Fカフェ&SAKE Bar

こんな風景を思い描いています。

～昼～

- *ノートPCを持って仕事をしている人
- *お気に入りのソファ席で本を読んでいる人
- *自分の時間を大切にしたい人。

～夜～



- *日本酒のストーリーを知りたい人
- *一人で日本酒を飲みたい人
- *何かインスピレーションが欲しい人
- *市外のお客さんをもてなしたい人
- *おしゃれな空間で時間を過ごしたい人
- *新潟県内のお酒を飲みたい人



②「ちなみに、藤田さんとこの施設とのご関係は...?」

ー企画運営担当です。

③「藤田さんからみて、この施設はまちなかにどんな色を加えてくれそうですか?」

(施設を通じて、どんなとおかまちにしたいと思いますか?)

ー市民が自ら考え行動でき、自分の価値観を大切にできる町になってほしい。

この建物が、市民の方が今自分でも気付いていないニーズを生み出せる場所になって欲しい。
田舎で豊かな暮らしを!

「藤田さん、ありがとうございました〜!」

◎中央公民館まつりで展示されましたー!

10月25-26日に行われた中央公民館まつりで、まちなかステージづくりの歩みの記録が展示されました。これまでニュースレターや見取り図、模型などだけでなく、「交流センター」「活動センター」と同時並行に進んでいる周辺施設についての説明も展示されていて、今、まちなかで何がどんな風に進んでいるのかをつかめる内容でした。公民館利用者をはじめいろいろな方が絶えず展示を見たりお話をしたりしていました。

今回のように周辺施設と情報交換しながら連携していければ、みんなにおかりやすく、まちなかの輪がもっと広がっていくんじゃないかな...と思いました。



◎まちなかステージづくり、金沢に進出!?(´∀`)/★

11月1日から来年の5月10日まで、金沢21世紀美術館で行われている「ジャパン・アーキテクツ 3.11以後の建築」という展示に、我らが魔法使い青木さんが出品されています。

「あーきてくつ」とは、「建築家さん達」の意味。日本中の名だたる建築家さん達が、3.11の前後で「建築」の変化について様々な角度からとらえた展示のようです。

その中で、青木さんはなんと!な、な、なんと!



絶賛進行中のまちなかステージづくりの一環を取り上げてくださっているそうです！

超人気の現代美術館での長期間の展示。かく言うもとやまも「現代美術ってイマイチわかんなくて…」

「建築とか専門的なことはまったくわかんないし…」というクチですが、この展示は、わたし達が取り組んでいることを俯瞰できるチャンスなのかなあ〜と興味をそそられています。

みなさま、機会があればぜひ足を運んでみてくださいね〜*

◎今日の「気になるあの人」

カッドウ部ワークショップ（WS）参加者の方に、突撃インタビューしてしまおう！
というこのコーナー。WSに参加はしていても、実はよく知らないあの人がどんな人なのか気になっている…ということはありませんか？月に1回のカッドウ部WS、もしくはカタチ部シクミ部の集まりだけでは、アツい想いやキラリと光る個性や感性を持っていたとしても、お互いを知りあえるような時間的余裕はないと思います。お互いがどんな人が知り合うことで、言葉尻だけでなく、もっと深みをもって意見を聞いたり話ができたりするのではないかな…と思います。
と、いうことで！このコーナーでは毎回、まちなかステージ共演仲間を紹介していきたいと思います！

ラジオDJ 気取りっ*



「瀧沢 亜矢羽さん」

1. WS参加のきっかけは？

Studio-Lの参加で、市民の意見を交えてどのように街づくりが行われるか、興味があって参加しました。プロジェクトが形になっていく過程は興味深いです。また、逆に市の知らなかったことを知ることが出来る有意義な会であると思います。なお、同じグループ同士だけでなく、他の人とも話せるような場を設けて欲しいです。

2. まちなかでやってみたいことは何ですか？

理想はサイン計画や情報発信系の何らかの仕組みに関われれば良いと思います。むしろWSを通してやりたいことが見つかれば良いと思っております。

3. とおかまちのおすすめスポットは？

黄桜の丘公園、春は桜が咲いて綺麗ですが、発電所からの水流や音を聞くのも良いです。

4. みなさんにひとこと

発言だけでなく、意見を通したり、一つにまとめることの難しさ、理想と現実の限界を感じることも多くなってきたと思います。それを乗り越えて出来上がった施設はより長く市民に愛されるものになるのではないかと思います。なお、おそらく街づくりに意見があっても、仕事や家庭の事情等でWSに参加できない人もいるかもしれません。どんな需要・必要性があるかの想像力も必要とよく感じます。

◎おしらせ ~食欲の秋(^o^)/En+caféシリーズはじめます~

今月から月1回のワークショップとは別に、みんなでおいしいものでも食べながらいろいろおしゃべりする会を開催したいと思います！どなたもお気軽に参加していただきたいです。

En+caféシリーズで、楽しく美味しく、まちなかステージの縁を広げ・深めてみませんか？

今月の予定

11月8日(土) 「En+タコ」

カッドウ部ワークショップの後 たこ焼きパーティーします！

11月19日(水) 「En+カレー」

お昼12時頃 阿部家特製カレーランチの会です*

いずれも場所はコモ通りのプランシツです。

会費は、材料費を人数で割りたいと思います。

(タダで…と言いたいところなのですが、En+Designはお財布を持っていませんので、参加された方で実費を割り勘させてください)

飛び入り参加大歓迎！！持ち込み参加も大歓迎* ワークショップには参加していない方も、これを機にまちなかでの動きを垣間見ていただけると幸いです。

みなさまお誘い合わせの上、ぜひぜひお集まりください！

En+caféに関することやその他諸々En+Designへの質問やご意見などありましたら、お気軽に下記までお問い合わせいただくか、もしくは誰かをとっ捕まえて話していただければと思います。

En+Design メールアドレス (En+Designの共有アドレスです。メンバーが随時チェックします)

10machinakadesign@gmail.com

それでは、今日はこのへんで…

第2号も最後までお読みくださり、ありがとうございました。

次号もどうぞよろしくおねがいします*

En+Design 通信 第2号 発行日：2014.11.08

記者 : 藤田 真理子さん

ゲスト : 瀧沢 亜矢羽さん

編集担当 : 本山 実里

